

走る

現役教員の生活を投げうって政治の場に飛び込んでから、16年が立ちます。青年海外協力隊としてアフリカのザンビア共和国での活動や中国をはじめとした海外の教育事情を視察する中から、教育現場の混沌を強く憂いてきました。そして若者たちの支援に関わるとともに教育のあるべき姿を問い続け、その改善を図ってきました。

私は自らが長距離ランナーとして、学生時代には箱根駅伝に出場して5区箱根の山登りを走りました。さらに指導者として多くの選手と関わり、今は宇都宮での三大市民ランニングイベントを主催し、スポーツに限らず芸術文化の感動を届けたいと動き、そして議員として現在は地域の課題の解決や産業の隆盛のためにも走り続けています。

なぜ、走るのか、問題や課題の現場を自分の目で確かめたい。少しでも早くその課題を理解したい。困っている方の話を聞きに走り、解決するために専門家のもとに走り、さらに解決策を実行するためにまた走るのです。予想もつかない課題が次々と起こるこの時代、横松もりとは人へ現場へ走る以外の選択は無いのです。今日も走ります。

横松盛人

横松盛人(よこまつ もりと)プロフィール

●昭和33年4月15日生まれ 宇都宮市大谷町在住 家族は妻一女二男●宇都宮市立城山中学校、県立宇都宮東高校、筑波大学卒業●2007年に25年間の中学校教員生活を投げ打って宇都宮市議会議員選挙に初当選、2011年栃木県議会議員 現在に至る

【教員・教職員団体会長として】

●築瀬小、一条中、若松原中、陽北中、鹿沼東中、旭中に勤務
●宇都宮市教職員協議会 元会長

【ランナーとして】

●箱根駅伝出場2回5区(山登り)、3区●東日本縦断駅伝(青森・東京間駅伝)に県代表として出場●全国マスターズ陸上競技大会5000m優勝●全国青年陸上競技大会5000m優勝
※生涯現役をモットーに今日も走り続けている



箱根駅伝5区(山登り)

【スポーツ監督として】

●県都市町対抗駅伝大会宇都宮市チーム監督23年ぶりの念願の総合優勝に導く(優勝3回、準優勝4回、3位3回)●平成29年全国都道府県対抗駅伝大会団長

【ボランティア活動として】

●青年海外協力隊(アフリカ・ザンビア共和国に派遣)参加、宇都宮市内の全中学校から約2万着の体育着を集めて寄贈●東日本大震災の支援、ひきこもる若者の支援、特別支援学級の子どものための支援、若手音楽家育成支援、市民スポーツ支援にも携わる。



アフリカ大陸初の駅伝
ザンビア・ルサカ駅伝

【主な役職】

●県陸上競技協会会長●県テニス協会副会長●県ソフトテニス連盟顧問●県銃剣道連盟顧問●県インディアカ協会会長●宇都宮市視覚障がい者福祉協会顧問●自衛隊家族会顧問●県理容業生活衛生同業組合顧問●県食肉・臓器生活衛生同業組合顧問●青年海外協力隊とちぎ応援団理事



いちご一会とちぎ国体とちぎ大会で県陸上競技協会会長として大会成功に貢献

横松もりと後援会事務所

〒321-0345 宇都宮市大谷町2002-2

TEL&FAX 028-652-5272

E-mail yokomatsu@morito.name

HP www.yokomatsu-morito.net



横松もりとHP



facebook横松盛人



YouTubeもりとチャンネル



横松もりと

中学教員25年
元箱根駅伝ランナー
元宇都宮市駅伝監督
青年海外協力隊OB

人へ現場へ走る！！

私は教育者として25年間現場に立ち、
スポーツにおいても自ら全力で取り組んできました。
また、海外での経験も踏まえ、
「やらなければ」と思ったことは
必ず実現してきました。
その私が“とちぎ”のために走り、
“とちぎ”を動かします！



横松もりとの 3つの重点政策

学びの喜びと教える幸せを

教育環境整備と子ども・若者の
生活環境の整備で親と子ども・
若者と教育現場を笑顔に

働く感動と社会を支える満足感を

農業や中小企業など、社会を支え
生活を支える産業の環境を整え、
とちぎの産業発展を支え、夢のある
“とちぎ”に

豊かな人生を誇りあるとちぎで

スポーツ・芸術の振興に力を注ぎ、
心が震えるようなシーンを生みだし、
誇れる“とちぎ”に



横松盛人が県議会議員として 皆様の声に寄り添い実現させたもの

● 学びの場の環境を整えました

小学校の少人数学級を実現。県立高校の全校トイレ洋式化、空調設備、部室改修を実現・実行しています。

● 教育の質の維持のために

教員採用試験の実質年齢制限を撤廃しました。
勤務経験を有する方の本試験への一部免除を実施しました。

● すべての方が生きやすい社会に

障がい者の雇用あっせんや就職の場づくりに貢献しました。
栃木県職員採用試験に点字・拡大文字による受験を実現しました。

● スポーツ分野の振興のために

東京オリンピックのキャンプ誘致の先鞭を切り、ハンガリー国陸上競技団本県キャンプ地決定を実現しました。
とちぎ国体、成年選手の県内企業の雇用促進に貢献、栃木県の活躍を支えました。
宇都宮市内の三大市民ランニングイベント(宇都宮トレイルラン・ろまんちっく村リレーマラソン、ミヤラン)を有志仲間と実施しています。



▲ミヤラン

● 子ども・若者の成長・活躍を支えるために

栃木県子ども総合科学館の整備・発展充実を実現しています。
NPO法人とちぎユースワークカレッジの役員として、ひきこもる若者を10年にわたって支援、7割近くが就業する効果をあげています。



▲スポーツを通し若者を支援

栃木県東京学生寮の再整備を実現しR4年リニューアルオープンしました。



▲栃木県東京学生寮再整備

● 芸術文化の広がりのために

若手芸術家の育成を求め、県芸術祭に新人賞を創設しました。
栃木県立美術館の保有する美術品のデジタルアーカイブを実現、デジタルミュージアムの実現に繋がります。
コロナ下でも、芸術・文化活動を最大の対応をしながら実施し続けるよう求めてきました。教育を止めるな！

● 農林業分野に

栃木県のいちごの西日本でのPRとして、広島県での販売の場に立ち、効果的なPRを提案。加工・業務用野菜作りを本県農業の新たな柱として提案しました。



▲姿川改修

● 災害対策として

宇都宮市田川、宇都宮市姿川、上三川町武名瀬川において、洪水対策のための河川改修を促進、実行中です。

事故多発区間であった宇都宮市新里地区内の道路改修を実現しました。

● その他の実現・提案事項

東北自動車道(仮)大谷スマートインターチェンジを本線直結型として整備促進。



▲栃木県議会にて発言する横松

横松もりとさんを私たちも推薦します！



参議院議員
高橋 克法

横松さんは未来のために常に挑戦し続ける。胸を張って希望を語る。そこに一切の妥協はない。その事で既得権者との摩擦も起きるが、気にはしない。なぜなら、教員として生徒たちに説いた生き方に嘘をつきたくないからだ。不器用な生き方だと思う。しかし歴史上、新たな時代を切り拓いたのはそんな人々たちなのである。僕は横松さんの生き方に希望を見る。頼むぞ横松！



KLING所属 ヴァイオリニスト
渡邊 響子

横松先生は、私の母校の中学校では伝説の熱血教師と語り継がれておりました。3歳から音楽の道を歩んできた私は、スポーツの道を歩んできた横松先生と共感するものがあります。信じた道を極めるために、多くの困難や苦難があっても、簡単にあきらめず乗り越える不屈の精神です。その精神のもと、全力で政治活動に取り組んでいる熱い横松先生を私は応援しています。



よしむら農園
吉村 潔・慎子

いつ見ても元気な笑顔で誰にでも気さくに話しかけてくれる横松先生。交通事故が多発していた道路、河川改修など精力的に進めていただき、生活している我々も気づかなかった中山間地域の魅力を発見させていただきました。射撃場の整備、スポーツ振興など、将来の栃木県のために働きかけていただいて、これからを担う若い人たちにこそ横松先生の話聞いてほしいと思います。



長谷川 瞬・櫻井 正大・原 正樹

旭中学校の時の生徒です。
大谷の自宅から旭中学校まで走って通勤していた教員の時からずっと変わらない熱さ、ずっと応援しています。

横松盛人先生頑張れ！